

Press Release

報道関係 各位

2018年5月11日
公益財団法人日本デザイン振興会
公益社団法人日本インテリアデザイナー協会

『「人」と「暮らし」を「デザイン」でつなぐ国際イベント』東京企画のご案内

ワールドインテリアウィーク 2018

– Design Without Borders –

「領域を超えたデザイン」を世界共通テーマに、東京でイベントを開催

公益財団法人日本デザイン振興会(JDP)と公益社団法人日本インテリアデザイナー協会(JID)は、5月25日(金)から5月31日(木)まで、World Interiors Week 2018 in Japan(WIW)を開催します。



JDPとJIDが加盟する、インテリアデザイン分野の国際的組織であるIFI(国際インテリアアーキテクト／デザイナー団体連合)は、毎年5月の最終土曜日を「WORLD INTERIORS DAY」とし、全世界共通のテーマでインテリアデザインの役割について考える日として定めています。日本では、この日を含んだ週を「ワールドインテリアウィーク(WIW)」として、2016年以来、インテリアデザインをテーマとする多彩なイベントなどを展開してきました。今年も全国各地でイベントを実施します。昨年は、デザインハブを拠点に全国各地9都市21会場においてイベントが開催され、延べ10,000人の来場者、参加者があり好評を博しました。

今年のWORLD INTERIORS DAYのテーマ「Design Without Borders」(領域を越えたデザインへ)にちなんで、メイン会場となる東京ミッドタウン・デザインハブでは、インテリアデザインを様々な観点から考えるセミナー、シンポジウム、映画上映会などを4日間にわたり実施します。

2017年度のWIW開催の様子



本件への報道関係者のお問い合わせ:株式会社オズマピーアール 担当:角田、月田、新井、鈴木

Tel: 03-4531-0214 E-mail: jdp@ozma.co.jp

一般からのお問い合わせ:公益社団法人日本インテリアデザイナー協会(JID)

Tel: 03-5322-6560 E-mail: head@jid.or.jp

World Interiors Week 2018 in JAPANの東京プログラム

*会場はすべてインターナショナル・デザイン・リエゾンセンター
(東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー5階 デザインハブ内)

<セミナー>

「イノベーションはどこで生まれるか？」

独創的なアイデアで世界をリードする企業の社員は、どのようなオフィス環境で働いているのか？
職場と自宅、オンとオフの「Border(境界線)」を越えたオフィス環境の最前線について、働き方改革や
新しい暮らしのあり方など国際的な広い視野で活動し、建築・デザイン・経営戦略・ファシリティマネジ
メントなど多方面で活躍している松岡利昌氏が語る。

日 時: 5月25日(金)

18:30 - 19:30 第一部 基調講演「イノベーションはどこで生まれるか？」
松岡利昌氏(株式会社松岡総合研究所 代表取締役/経営戦略コンサルタント)
19:30 - 20:20 第二部 トークセッション
松岡利昌氏
井出昭子(公益社団法人日本インテリアデザイナー協会 副理事長)
加藤公敬(公益財団法人日本デザイン振興会)
20:20 - 21:20 ワールドインテリアウィーク 2018 オープニングパーティー



松岡利昌氏

参加費:[事前振込]一般 2,000円(事前申し込み制/オープニングパーティー参加費含)/学生500円
[当日払い]一般 3,000円(同上)/学生1,000円

「インテリアの可能性を巡って」

第一部では、変容するワーカーのスタイルやオフィス環境に、デザインはどう応えていくのか？という
テーマに対し、数々の企業のワークスタイル・ワークプレイスコンサルティングを手がける大川貴史氏
が、次世代を担うクリエイティブなワークスペース創りの課題とキーポイントを提案。第二部では平成
29年度住まいのリフォームコンクール国土交通大臣賞受賞作の設計者である中西ヒロツグ氏が、築
40年を経たオフィスのコンバージョン事例を紹介。

日 時: 5月28日(月)

16:30 - 17:00 第一部セミナー「オフィスのトレンドとワークデザイン」
大川貴史氏(三井デザインテック株式会社 ワークスタイル戦略室チーフコンサルタント)
17:00 - 17:30 第二部セミナー「負の遺産を蘇らせるリノベーション」
中西ヒロツグ氏(イン・ハウス建築計画 代表/一級建築士)
17:30 - 18:00 トークセッション
大川貴史氏、中西ヒロツグ氏、池田和修(公益社団法人インテリアデザイナー協会理事長)
ナビゲーション: 島村一志(公益社団法人インテリア産業協会)
18:00 - 19:00 懇親会

参加費: セミナー・無料(事前申し込み制) 懇親会・1,000円(当日払い)

定 員: 50人

<映画上映会>

六本木アートナイト参加特別企画 フィンランド映画上映会+ミニレクチャー

5月26日(土)に開催される六本木アートナイト(主催:六本木アートナイト実行委員会)の参加特別企
画として、自然を暮らしの中に取り入れ、シンプルに暮らす北欧のライフスタイルをテーマに、フィンラ
ンド映画の上映会とフィンランドのデザイン、文化についてのミニレクチャーを開催。

日 時: 5月26日(土) 18:30 ミニレクチャー + 映画「ファブリックの女王」(監督:ヨールン・ドンネル)
講師: 岡部三知代氏(公益財団法人ギャラリーエークウッド副館長/主任学芸員)

5月27日(日) 12:30 ミニレクチャー + 映画「365日のシンプルライフ」

(監督・脚本・主演:ペトリ・ルーッカイネン)

15:30 ミニレクチャー + 映画「ファブリックの女王」

参加費: 一般1,000円/ 高校生以下無料(事前申し込み制/当日払い)

定 員: 各回50人

<シンポジウム>

WORLD INTERIORS DAY デザインシンポジウム & カクテルパーティー

フィンランドのテキスタイル・アパレルブランド「マリメッコ」の店舗デザインなどを手がける、設計事務所imaの小林恭氏・小林マナ氏による講演、両氏のほかテキスタイルデザイナーの鈴木マサル氏、プロダクトデザイナーでワールドインテリアウィーク2018実行委員長の喜多俊之によるトークセッションを通じて、北欧と日本のライフスタイルを見つめつつ、これからの暮らしのあり方を考える。

日 時: 5月26日(土)

13:00 - 15:20 第一部 WORLD INTERIORS DAY デザインシンポジウム

基調講演 : 小林恭氏・小林マナ氏 (設計事務所 ima)

トークセッション : 小林恭氏・小林マナ氏、鈴木マサル氏(テキスタイルデザイナー)、喜多俊之(プロダクトデザイナー/WIW実行委員長)

15:30 - 16:30 第二部 カクテルパーティー

参加費:[事前振込]一般 2,000円(事前申し込み制/カクテルパーティー含)/学生500円/高校生以下無料
[当日払い]一般 3,000円(同上)/学生1,000円/高校生以下無料



小林恭氏・小林マナ氏



鈴木マサル氏



喜多俊之

イベント情報・参加申込はWIW公式サイトより

各企画の詳しい情報、イベント参加申込は、WIW2018公式ホームページで公開/受付しています。
<http://wiwjapan.org>

WORLD INTERIORS DAY

デザインシンポジウム & カクテルパーティー出席申込書

日 時: 5月26日(土)

会 場: インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター

(港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー5階 デザインハブ内)

第一部 13:30 - 15:20 出席 欠席

第二部 15:30 - 16:30 出席 欠席

媒体名 _____

お名前 _____

ご所属 _____

ご連絡先 Tel _____ E-mail _____

5月25日(金)、5月28日(月)各セミナーへの出席および
取材のご要望がありましたらお書き添えください。

出席お申し込み返信先:(公社)日本インテリアデザイナー協会

Fax 03-5322-6559 E-mail head@jid.or.jp

参考資料: 登壇者プロフィール



松岡利昌(株式会社松岡総合研究所 代表取締役/経営戦略コンサルタント)

慶応大学、米国ハーバード大学留学を経て、慶応大学大学院修士課程修了(MBA取得)、その後、外資系コンサルタント会社で活躍、1991年より独立。経営戦略の視点から日本のファシリティマネジメントコンサルティングサービスを実施。主な著書は、「公式ガイドファシリティマネジメント」日経新聞出版社、「メイド・バイ・メルセデス」ダイヤモンド社など多数。2005年から2016年まで 国立大学法人 名古屋大学大学院環境学研究科准教授(施設計画推進担当)、2007年より京都工芸繊維大学特任准教授/非常勤講師就任。日本オフィス学会会長。日本ファシリティマネジメント推進協会理事。



大川貴史(三井デザインテック株式会社 ワークスタイル戦略室チーフコンサルタント)

三井デザインテック株式会社にて、経営企画部門での自社構造改革・分社化、総務・人事・広報を担当し現在に至る。

世界の様々なワークプレスを視察調査し、また国内におけるワークスペース・ワークスタイルに関わる独自調査も実施。現在は、マーケティング責任者とワークスタイルコンサルティングのチーフコンサルタントとして、数々の企業のワークスタイル・ワークスペースコンサルティングを行う。



中西ヒロツグ(イン・ハウス建築計画 代表ノ一級建築士)

1986年 京都工芸繊維大学卒業。菊竹清訓建築設計事務所を経て、1999年 イン・ハウス建築計画設立。テレビ番組「大改造!!劇的ビフォーアフター」に通算8回出演するなど、人の心に寄り添った住まいづくりにたずさわる。第34回住まいのリフォームコンクール国土交通大臣賞受賞ほか、受賞多数。



小林恭・小林マナ(設計事務所ima)

1998年設計事務所imaを設立。物販、飲食のインテリアデザインを主にプロダクトデザイン、住宅建築、展示会の会場構成なども手掛けている。場所やブランドを活かしたコンセプトづくり、使いやすさや機能性の向上の中にバランス感覚やユーモアを織り交ぜたデザインを追求して設計活動を行っている。主な仕事に「マリメッコ」の書籍および世界の主要都市の店舗をはじめ、「ラプアン カンクリ」のフィンランド・ラプア店、「ファミリア」代官山店、「イル ビゾンテ」日本の全店など。中川政七商店が手がけるお土産物店「日本市」など。



マリメッコ ニューヨーク店



鈴木マサル(有限会社ウンピアット 取締役/テキスタイルデザイナー)

多摩美術大学染織デザイン科卒業後、粟辻博デザイン室に勤務。1995年に独立、2002年に有限会社ウンピアット設立。2005年からファブリックブランド OTTAIPNU(オットアイピヌ)を主宰。自身のブランドの他に、2010年よりフィンランドの老舗ブランドマリメッコのデザインを手がけるなど、現在、国内外の様々なメーカー、ブランドのプロジェクトに参画。東京造形大学教授。



「傘」展(青山スパイラル)



喜多俊之(プロダクトデザイナー/WIW実行委員長)

1969年よりイタリアと日本でデザインの制作活動始める。イタリアやドイツ、日本のメーカーから、液晶テレビなどの家電から、ロボット、家庭日用品に至るまでのデザインで、多くのヒット製品を生む。作品は、ニューヨーク近代美術館など世界のミュージアムに多くコレクションされている。また、日本各地の伝統工芸・地場産業の活性化、およびクリエイティブディレクターとして多方面で活躍する。



SARUYAMA
1967年発表 MOROSO (Italy)